

■タイトル リーチリフト走行ラインの明確化

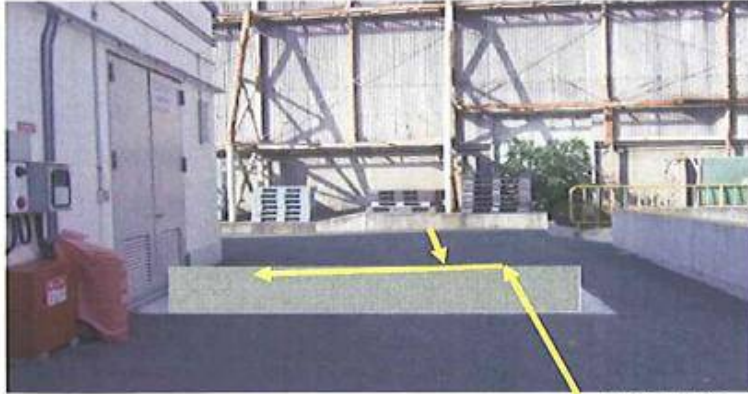
■概要 ●物流倉庫の作業に於いて、リーチ式フォークリフトを使用する際、道路に凹凸があり、車輪が空回りする事があった。また道路の幅に制約があり、切り返しに技術を要したが今回、①道路補修 ②切り返しのポイントを表示 ③走行ラインの表示 を施しスムーズに走行できるようになった。

第7回 目で見える管理コンテスト応募用紙

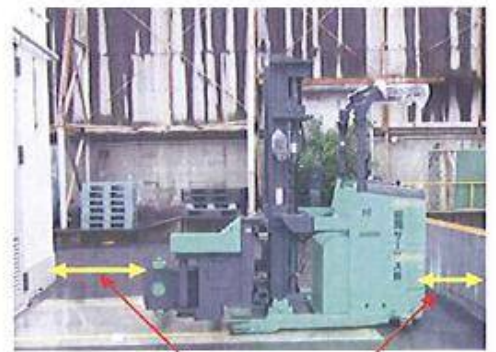
グループ名 物流グループ
作品名 リーチリフト走行ラインの明確化

【写真】

【改善前】

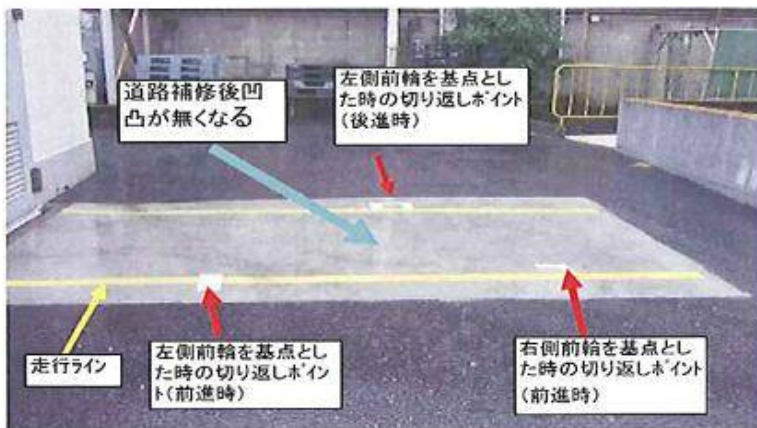


リフト走行、旋回ライン



旋回後、距離が狭い

【改善後】



【アピールポイント】（特徴、「油断と過信」未然防止の効果など自由に記載下さい。）

【改善場所】 DSD-1号倉庫（GMP側）前のリーチリフト走行ライン

- 改善前
- 1 道路に凹凸があり、リーチリフトの車輪が空回りすることがあった。
 - 2 DSD-1号倉庫から防油堤までの距離が狭く リフトの切り返しに時間が掛かった。
- 改善後
- 1 道路補修することにより 凹凸が無くなり スムーズに走行出来るようになった。
 - 2 (1) スムーズに旋回して倉庫に入れる切り返しポイントを白線で表示した。
(前進用 2箇所 後進用 1箇所)
 - (2) 旋回後、倉庫にスムーズに入れるように走行ラインを黄線で表示した。